

ハリーン通信 Vol. 27



〔目次〕

- P1 表紙・写真 北播磨ふるさと環境体験ツアー（自然環境学習コース）
- P2 「北播磨ふるさと環境体験ツアー」を開催しました
- P3 ふれあいの祭典「ひょうごエコフェスティバル」に参加しました
- P4 不法投棄防止地区へ資材配布及び監視カメラの設置を行いました
- P5 不法投棄防止地区の活動紹介
- P6 ふるさと兵庫こども環境体験推進事業「エコロコプロジェクト」
エコロコしぜんえんそく
- P7 加東市 かとう自然学校“川の巻”と“森の巻”
小野市 設備の省エネ改修現場見学
- P8 新情報番組「グッとラック！」の取材を受けました
ハリーン通信がインターネットで見られます
ハリーンの着ぐるみを貸出します



北播磨地域の豊かな自然環境や食文化、最近のリサイクル技術などを地域の子供たちが体験することにより、北播磨地域の環境保全への関心を高めるとともに、自然環境がもたらす豊かな恵みを体感し、ふるさと北播磨への郷土愛を育むことを目的に『北播磨ふるさと環境体験ツアー』を開催しました。2つのコースとも親子で多くの参加者がありました。

自然環境学習コース

自然生物等観察と巻き寿司づくり体験



自然環境学習コースは、西脇市黒田庄ふれあいスタジアム近くの門柳川で生物観察をしました。参加した子ども達に加え、地元の黒田庄中学校の生徒のみなさんや、黒田庄まちづくり協議会の方々などが一緒に石の下や水草の中を網で探り、サワガニ、カワムツ、カワニナ、ドンコなどを見つけました。



「兵庫県立人と自然の博物館」の講師から、生物の名前や特長を教えてもらったり、協議会の年長者の方から地元での呼び名を教えてもらったりしました。また、大きな網に向かってみんなで魚を追い込んでいく「追い込み漁」も体験しました。



小野市からお友達の母子と一緒に参加された方は「子どもが川で遊ぶのが大好きで、お友達を誘って参加しました。とても楽しそうで良かったです。」と話されていました。



午後からは黒っ子プラザ（西脇市コミュニティーセンター黒田庄地区会館）に移動し、巻き寿司づくり体験をしました。

地元の食材を使い、巻き寿司を巻いていきました。ほとんどの方が巻き寿司初挑戦で、みんな真剣な顔で取り組んでいました。

食べる時は「おいしい！おいしい！」と、みんなの笑顔があふれました。

リサイクル技術学習コース

リサイクル施設の見学とぶどう狩り体験



リサイクル技術学習コースでは、まず大栄環境株式会社三木リサイクルセンターで、焼却施設、原料回収ヤード、最終処分場などの廃棄物処理施設を見学しました。



家電、電子機器類資源回収施設では、手作業でリサイクル可能な部品を取り外す作業を見学し、説明を聞きました。普段は立ち入ることのできないリサイクル施設の見学は、とても貴重な体験になりました。



午後からは小型家電から回収された金・銀・銅で作られた、オリンピックのメダルの重さを体感したり、LEDライトを点灯させる風力発電工作にチャレンジ！



その後、里脇観光ぶどう園に移動し、『ブラックビート』のぶどう狩りを楽しみました。「実っているぶどうを見たり、採りたてのぶどうを食べたりしたのは初めてです。おいしい！」「来年も、参加したいです。」と参加者から多くの声がかけられました。





ふれあいの祭典

「ふれあいフェスティバル in 北播磨」



「ひょうごエコフェスティバル」に参加しました

地域の魅力発信と県民の交流の場として、毎年、県下各地域を持ち回りで開催されている「ふれあいの祭典」が令和元年10月26日・27日に県立三木総合防災公園で開催されました。

北播磨の「農」と「食」や地場産業のアピールをはじめ、北播磨の「元気」と「魅力」を体験コーナーやステージパフォーマンス等で県内外の方々に発信しました。



同時開催イベントの「ひょうごエコフェスティバル」に、ひょうご環境保全連絡会北播磨支部とともに北播磨県民局環境課が出展し、北播磨の自然をパネルで紹介したり、さかなやカメ、カニなどの生き物を展示しました。



子ども達に大人気のカメたち。さわったり、小さいカメを手に乗せたり、子ども達は大喜びでした。

「川やため池に、いろんな種類のさかながいるのですね。」「子どものころに友達とめだかを網ですくいに行ったことがあります。たくさんいたのに、今は少なくなっているのですね。」など水槽のさかなを見ながら話をされる方がおられました。

自然豊かな北播磨であり続けられるように、環境保全について、ひとりでも多くの方に関心を持っていただきたいと願っています。





不法投棄防止地区へ 資材配布及び監視カメラの設置を行いました



不法投棄防止地区
不法投棄監視中
不法投棄は、5年以下の懲役
又は、1千万円以下の罰金
兵庫県北播磨県民局

北播磨県民局では、北播磨地域における廃棄物の不法投棄防止対策の推進にあたり、不法投棄防止地区を指定し、不法投棄防止活動推進員を設置（委嘱）しており、監視カメラや不法投棄防止の立て看板等の資材を提供することで地域住民の不法投棄防止活動を支援しています。

各地区では推進員を中心に不法投棄監視パトロールの実施や、不審者（車両）、不法投棄等に係る通報や情報提供などを行ったり、県から提供された不法投棄防止活動に係る資材の設置や管理を行っています。

今年度も、要望があった地区に、不法投棄防止の立て看板、監視カメラ、監視カメラ看板、センサー付ソーラーライト、ごみよけトリー、などの資材配布を行いました。



このように活用されています

カメラ本体に映像が記録されるタイプの監視カメラは、不法投棄防止地区の要望に基づき、不法投棄の頻度や設置場所の広さなどを調査の上、設置地区が決定されます。

この度は、2台のカメラの撤去と設置を行いました。



～ 撤去と設置の様子 ～



～ 2カ所に設置が完了しました ～



今回、監視カメラを設置した三木市久留美地区の三枝区長は、「山陽自動車道の側道から近いこの場所に、家電や廃材などが何度も捨てられて困っていました。この監視カメラの設置で不法投棄が無くなって欲しいです。」と話されていました。



不法投棄防止地区の活動紹介 ～加東市稲尾地区



加東市稲尾地区は、中国自動車道滝野社インター近くの国道175号線東側に位置します。

田園が広がり、稲や麦の美しい風景が見られるこの地区は、途絶えていた稲の害虫を駆除し、豊作を祈願する『虫送り』の行事を再開するなど、世代間交流や村おこしに積極的に取り組んでいます。

平成27年度から不法投棄防止地区になった稲尾地区は、以前、タイヤや家電などをとなりの地区との境界付近に捨てられていたことがあり、ネットを張るなど対策を講じてきました。その結果、大きな物の不法投棄は無くなったそうです。



北播磨県民局から提供の監視カメラの看板や監視カメラ（不法投棄防止資材）を活用しています。

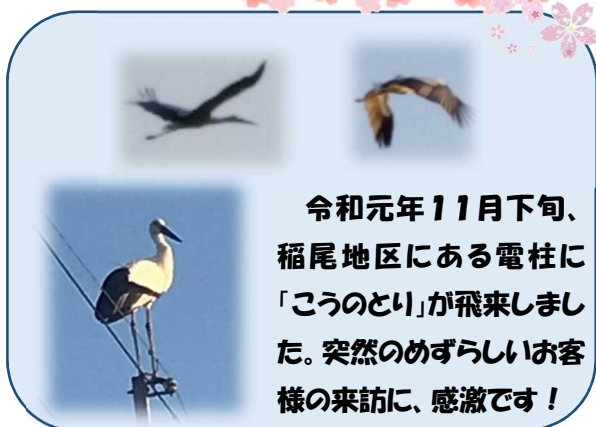
現在は道路脇や池のまわりに空き缶やペットボトルなどのポイ捨てが多いので、看板を立てて啓発に努めたり、月に1度、地区内の5つの組がそれぞれ防犯パトロールを兼ねて、不法投棄の見回りを行っています。



そして、クリーンキャンペーンでは、みなさんが協力して、集落センターやその周り、そして池や道路脇などの清掃をしています。



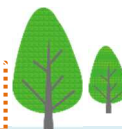
次世代に美しい田園風景を残し、つなげて行くため、^{うすい}臼井区長を中心に地域のみなさんが環境美化について関心を持ち、協力しあっていることが感じられました。





ふるさと兵庫こども環境体験推進事業「エコロコプロジェクト」 エコロコしぜんえんそく

播磨中央公園でどんぐりえんそく



ひょうごエコロコプロジェクト（ふるさと兵庫こども環境体験推進事業）は、エコロジー感覚（エコ）とふるさと意識（ロコ）を身につけた子ども「エコロコ」を兵庫県で育てていくために、行政だけでなく、博物館、大学、幼稚園・保育園等が連携して子どもたちに様々な体験の機会を届けるプロジェクトです。

10月下旬、加東市にある播磨中央公園の子ども森で、多可町中区のあさかこども園と加東市の高岡育児園の子ども達が参加してどんぐりえんそくが開催されました。

あいさつの後、スタッフの紹介（県立人と自然の博物館より）。そして一人で遠くへ行かない、どんぐりは投げないなどの注意を聞いたあと、どんぐり拾いに出発しました。

たくさんのどんぐりを拾うのではなく、ひとつだけ拾うという約束のもと、子ども達はお気に入りのひとつを探しに行きました。「ぼうしがついているどんぐりがある。」「これ、ぴかぴかどんぐりや。」「あなが開いているどんぐりみつけた。」と友達と見せ合い、それぞれに好きなどんぐりひとつをポケットに入れました。



次はどんぐりのお話。どんぐりにはたくさんの種類があり、それぞれ形が違うこと。どんぐりの細い先の方に根が出るので、ぼうしではないこと。どんぐりの中はピーナッツと同じようになっていることを教えていただきました。

さあいよいよ、どんぐり転がしです。坂を利用しながら～いなが～い「スーパーどんぐりコロコロ」という装置やボードなどを使い、自分のお気に入りのどんぐりと、スタッフからもらったまんまるどんぐりを転がして遊びました。「わーころがった！」「丸い方が早い」「みんなで競争しよう！！」「どんぐりとかけっこしよう」とみんな大喜びでした。



最後にスタッフオリジナルの「どんぐりの歌」に合わせてみんなでダンスをしました。

かわいいダンスに、子ども達は「帰ってから、またダンスしたい。」と話していました。



自然の中でお友達と一緒に楽しく遊び、どんぐりと心を通わせた素敵などんぐりえんそくでした。



かとう自然がっこう “川の巻” と“森の巻”



加東市は自然とふれあう機会をつくることで“環境に関心を持ち、自然環境を守る意識を高める”ことを目的に平成22年度から“かとう自然がっこう”を開催しています。

夏休みに開催した“川の巻”は市内を流れる東条川で「水辺の生き物の捕獲と観察、川の水の水質検査」を行いました。子ども達は石の下や草の中から水生生物を探し、見つけた生物の名前や生態を、「県立人と自然の博物館」の三橋弘宗先生に教えてもらいました。そして「簡易水質検査器材（パックテスト）」を使用し、東条川の水質を調べ、水辺環境の実態を知ることができました。



「こんな大きな川の中に入るのは初めてだと思います。楽しそうに参加して良かったです。」「石の下にいる生き物などで水質がわかることを知りました。勉強になりました。」と保護者の方からもお話を聞くことができました。

“森の巻”は秋も深まった11月下旬に開催しました。



このイベントは、放置されて荒廃した里山と手入れされた里山を見比べて、手入れをすることの大切さを知るとともに、山の木や木の実、木の葉などを材料にして工作を楽しむことで、自然に親しみ森林の持つ価値を認識する機会としています。

この日は26名が参加しました。午前中、子ども達は里山の保全と森の管理の重要性について話を聞き、実際に森の中で間伐体験をしました。森の中では、学んだことを活かしてどの木を切ればよいのか、自分たちで話し合いながら木を切っていく姿が見られました。



お昼は、環境市民団体の加東エコ隊が用意してくれた豚汁をおいしくいただき、午後からは自分で伐採した間伐材や、自然素材を使ったクラフト作りを楽しみました。クリスマスやお正月飾りなどすてきな作品ができあがりしました。

参加した子どもたちから「森を手入れすることは大切なんだと知った。」「大きな松ぼっくりできれいな飾りが作れてよかった。」などの声を聞くことができました。

小野市

設備の省エネ改修現場見学



小野市立図書館のリニューアルオープンに先立ち、省エネ設備の説明と現場見学会が12月に開催されました。室内の照明がLEDになり、エネルギーマネジメントシステム（EMS）により場所に合った光の量になるよう照明器具をコントロールして電気代を節約。空調は快適性を維持しながら使用電力量のピークを抑えるデマンド制御などを取り入れています。

また、建設中の新庁舎も図書館と同じくEMSにより照明、空調を管理。さらに地中熱を利用したり、高断熱二重ガラスの窓にするなどエコ庁舎の建設を進めています。新庁舎は令和2年5月オープンです。

お知らせ

新情報番組「グッとラック！」

の取材を受けました

TBS テレビ

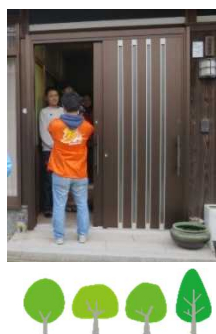


北播磨県民局環境課が不法投棄防止地区に配布している不法投棄防止資材の「ごみよけトリー」について、TBS テレビで平日の午前8時から放送している新情報番組「グッとラック！」の取材を受けました。



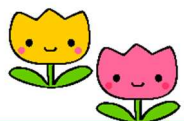
「ごみよけトリー」は鳥居を模した赤い木組みで、不法投棄を防止するための資材です。

管内の県道に複数の「ごみよけトリー」を設置している加東市栄枝地区で現地の様子や藤原自治会長、地区の方々のお話などを撮影されました。



TBS テレビの方は、「以前に「ごみよけトリー」に興味を持ったスタッフがいて、今回、全国からを探してみたところ、兵庫県の北播磨県民局が不法投棄防止のために配布していることを知り、取材をお願いすることにしました。クイズのような形で使わせていただきます。」と話していました。

この撮影の様子は「グッとラック！」で1月に放映されました。

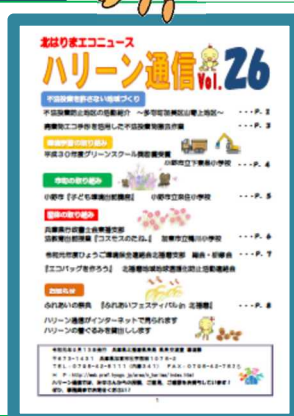


ハリー通信がインターネットで見られます



平成17年の創刊号から、最新の26号までのハリー通信をインターネットで見ることができます。ぜひ、ご利用ください。

- ①インターネットの検索サイトを立ち上げ、「北播磨県民いきいき情報」と入力し検索
- ②画面右側の分野別情報の『環境』をクリック
- ③『北はりまエコニュース ハリー通信』をクリック
- ④見たい号数の文字をクリック



ハリーの着ぐるみを貸出します

北播磨県民局の環境マスコット「ハリー」の着ぐるみを北播磨の皆様の様々なイベントでご使用いただけます。

ご使用にあたっては申し込みが必要ですので、北播磨県民局県民交流室環境課までお気軽にお問合せください。

(連絡先) 北播磨県民局県民交流室 環境課
電話0795-42-5111 (内線341)

受付時間：平日午前9時～午後5時

